モーターサイクル用盗難抑止装置

ALARM IMMOBILIZER

アラームイモビライザー（YM400）

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品を正しく安全に使用していただくために、お取付け、ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、この取扱説明書は、大切に保管してください。

※本製品は車両の盗難、イタズラを完全に防止するものではありません。
車両の保管、駐車時には機械式ロックを併用していただき、バイクカバーを装着して盗難の予防を心がけるようにお願い致します。

もくじ

安全上の注意事項 2
使用上の注意 5
各部品の説明 6
用語の説明 8
機能と動作 9
操作のしかた 10
　1 オートバイを降りるとき（システムをセットする） 10
　2 オートバイに乗るとき（システムを解除する） 11
　3 ガソリンスタンドで給油するとき、整備するとき（自動セットさせない） 12
　4 サイレンを止める 13
　5 サイレンの作動時間の変更 13
故障かな？と思ったら 14
保証とアフターサービス 15
定 格 16

YAMAHA

A281-PATY1-5

安全上の注意事項

製品を安全に使用していただくために、「安全上の注意事項」をご使用の前によくお読みください。
お読みになったあとは、必要なときにご覧になれるように、大切に保管してください。

絵表示について

**この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから、本文をお読みください。**

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

記号は注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。近くに具体的な注意内容が描かれています。

記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。

記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。近くに具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠ 警　　告

本製品は、アラームイモビライザー用プレワイヤリング装備車専用です。
プレワイヤリング装備車以外には使用しないでください。
配線不良による火災や故障の原因になります。

配線は必ず、取付説明書に記載してある通りに行ってください。
配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対におやめください。
電線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因になります。

本製品の取付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。
取付用部品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こる可能性があります。
また、取付け不備により運転中に製品が外れて故障するなどの原因になります。

本製品のコードは、延長しないでください。
コードの被覆が壊れ、ショート、発熱事故による火災が起こる恐れがあります。
また、電流オーバーにより、火災が起こる恐れがあります。

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かない所に保管してください。
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

⚠ 警　　告

運転者が以下のような行為をするときは、必ず、安全な場所に車輌を停止させてから、行ってください。
・ アラームのセット、解除、サイレン作動時間の変更など。

インジケーターランプがつかない、サイレンが鳴らないなどの故障状態で使用しないでください。
そのまま使用すると、事故・火災・感電などの原因となります。

万一、＜煙が出る・変な匂いがする＞など異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ず、＜お買い上げの販売店＞に御相談ください。
そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因になります。

製品を分解したり、改造しないでください。
事故・火災・感電の原因になります。

修理は必ず、＜お買い上げの販売店＞にご依頼ください。

⚠ 注　　意

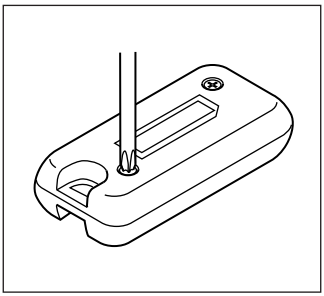
本製品の取付け・配線は専門技術と経験が必要です。
安全のため＜お買い上げの販売店＞にご依頼ください。

本製品のセンサーには、水銀が使用されています。
廃却の際には、居住区の市町村にご確認頂き、その指示に従ってください。

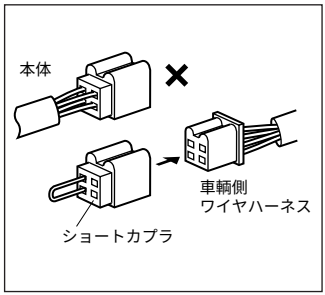
本製品は、オートバイ用以外の用途では使用しないでください。

使用上の注意

- **電源について**
  本製品の電源はDC12V、車載バッテリーです。
  ＊ バッテリーがあがると本製品が解除できなくなり、エンジンが始動できなくなります。
  ＊ バッテリーが弱くなったと感じた時は、速やかに充電または、交換を行って下さい。
- **適合モデルについて**
  ヤマハ発動機(株)国内向オートバイ
  アラームイモビライザー用プレワイヤリング装備車
- **リモコンの作動距離について**
  リモコンの作動距離は、通常1mが目安です。
  リモコンを操作した時の、リモコンと本体(アンテナ線)の位置関係(向き、角度)によっては、リモコンの作動距離が通常よりも短くなることがあります。
  放送用無線塔、空港などの無線施設の近くでは、リモコンの作動距離が通常よりも短くなることがあります。
  メタリック調のステッカーなどは、リモコンの作動距離に影響が出る場合があるため、車体に張らないで下さい。
- **リモコンの電池について**



  本製品に使用している電池は、リチウム電池(CR1220、2個)です。また、リモコンの電池寿命は約1年です。(20回／日使用の場合)
  電池の交換は、以下の手順で行ってください。
  ① リモコンの裏ブタをドライバーで開ける。
  ② 古い電池を取り出す。
  ③ 新しい電池を、裏ブタの表示に従って入れる。
  ④ 裏ブタのネジをドライバーで締める。
  ＊ リモコンの電池は、リモコンが効きにくくなったり、ボタンを押したときLEDランプが点滅したら寿命です。お早めに交換してください。
  ＊ 交換時に内部の部品にさわらないでください。故障の原因になります。
- **システムの異常にお気付きのときは**
  万一、システムの異常にお気付きのときは、14ページの「故障かな？と思ったら」を参照して各部を点検してください。
  それでも直らない時は、まず車輌側のワイヤハーネスと接続しているコネクタを外し、最初についていたショートカプラをつないでください。
  そして、そのままの状態でお買い上げの販売店にご相談ください。
  また、本システムが原因と思われる車輌の不具合があった場合も車輌との接続コネクタを外してシステムを切り離し、ショートカプラをつないでください。
  (車載工具と一緒にショートカプラを携帯してください。)

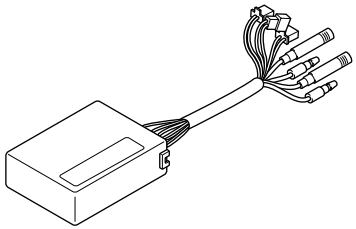


- **本製品を外してオートバイをご使用する場合**
  車輌側のワイヤハーネスにショートカプラを接続してください。
  (ショートカプラを接続しないとエンジンがかかりませんのでご注意ください。)

各部品の説明

1) 本体

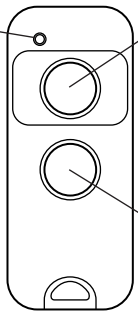
リモコンからの命令を受信し、システムのセット、解除、インジケーターランプの表示などの制御を行います。
また、センサーの信号でサイレンを作動させる制御をしています。



2) リモコン

システムのセット、解除などの操作を行います。

リモコンの使い方



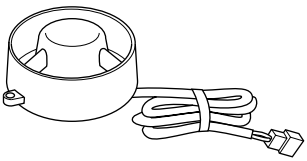
LEDランプ
電池の状態を表示
・ボタンを押したとき点灯
→正常
（但し、リモコンが効きにくくなってきたら、電池の寿命が近づいている可能性があります。お早めに電池の交換をお願いします。）
・ボタンを押したとき点滅
→電池交換要

赤ボタン
・システムをセットする（10ページ）
・システムを解除する（11ページ）
・サイレンを止める（13ページ）

緑ボタン
・サイレンを止める（13ページ）
・システムの自動セットをさせない（12ページ）

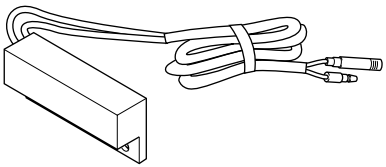
3) サイレン

アラーム本体の制御により、警報音を発します。
＊ **サイレンの作動時間は変更できます。**
初期状態では、15秒に設定してありますが、3〜60秒までの任意の時間に変更することができます。（変更方法は、13ページを参照してください。）

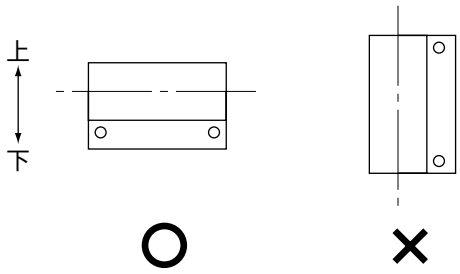


4) センサー

車輌の前後および左右方向の傾きを検出します。
本製品には2個のセンサーが付属しており、前後用、左右用に各1ヶ使用します。

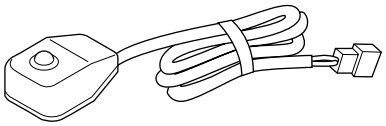


＊ センサーは誤った取付けをすると傾きの検出ができませんので正しく取付けてください。



5) インジケーターランプ

点灯、点滅により、システムのセット、解除などの状態を表示します。



システムの作動状態とインジケーターランプの表示

インジケーターランプの表示	作動状態
点灯	システムがセットされるまでの準備状態
点滅(約2秒に1回)	システムがセットされた状態
消灯	システムが解除された状態
消灯	スリープ機能作動時

用語の説明

本取扱説明書の中で説明に使用する用語とその意味は以下のとおりです。
取付け、操作の前にご一読の上、内容をよく理解してください。

(1)システムをセットする（10ページ）	**システムを作動状態にすること。作動状態では、センサーによる車輌の姿勢変化の検出、メインスイッチの不正操作の検出などを行い、アラーム機能とイモビライザー機能を作動させます。**
(2)自動セット（10ページ）	**オートバイのメインスイッチを＜OFF＞にすることにより、1分後にシステムがセットされます。**
(3)リモコンによるセット（10ページ）	**システムを1分以内にセットしたい場合、リモコン操作によりセットできます。**
(4)アラーム機能（9ページ）	**車輌の姿勢変化をセンサーが検知したときや、メインスイッチの不正操作などがあったときにサイレンによる警報を発する機能。**
(5)イモビライザー機能（9ページ）	**システムをセットすることによりエンジンをかけられなくする機能。**
(6)システムを解除する（11ページ）	**システムを不作動状態（乗車可能状態）にすること。**
(7)スリープ機能（9ページ）	**長時間使用時の消費電流を節約するための機能。24時間以上にわたってセット、解除などの操作をしないで継続して使用すると、自動的にスリープ機能が働きます。**
(8)スリープ機能の解除（11ページ）	**スリープ機能を解除して乗車可能状態またはシステムをセット状態にすること。**
(9)サイレンの作動時間（13ページ）	**車輌に対するいたずらなどでサイレンが作動する時間。3〜60秒までの任意の時間に設定することができます。**

機能と動作

本製品には以下のような機能があり、盗難抑止に効果を発揮します。

● 基本機能	動作	効果
アラーム機能	車輌の姿勢変化をセンサーが検知したときや、メインスイッチの不正操作などがあったときにサイレンを鳴らす。	・車輌を揺らす、移動するなどのいたずらに対し警報する。 ・メインスイッチの不正操作、配線の直結に対し警報する。
イモビライザー機能	エンジンの点火回路を遮断し、エンジンをかけられなくする。	・メインスイッチの不正操作、配線直結などを行ってもエンジンが始動できない。
作動表示機能	システムの作動状態をインジケーターランプで表示する。	・システムが作動中であることを表示し車輌に対するいたずらを抑止する。

● その他の機能	動作	効果
サイレン作動時間の変更	メインスイッチの操作によりサイレン作動時間を設定する。	・サイレン作動時間を3〜60秒までの任意の時間に設定できる。
スリープ機能	システムを24時間以上継続使用したとき消費電流を低減する。	・システムを長時間使用する場合、オートバイのバッテリーの負担を軽減する。

スリープ機能作動中、本製品の機能は以下のように制限されます。

	ｱﾗｰﾑ機能	ｲﾓﾋﾞﾗｲｻﾞｰ機能	リモコン操作	ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰﾗﾝﾌﾟ表示
24時間以内	○	○	○	○
24時間経過後（スリープ時）	○	○	× *サイレン停止は可	×

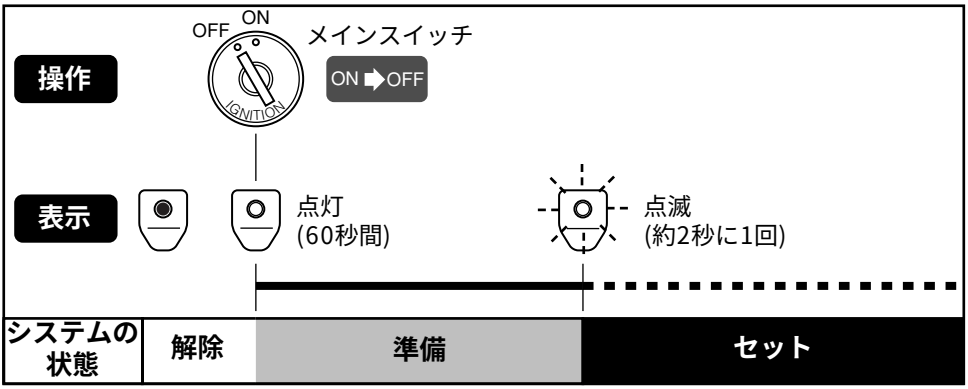
操作のしかた

1 オートバイを降りるとき（システムをセットする）

オートバイのメインスイッチを＜OFF＞にするだけで、システムは自動的にセットされます。また、リモコンによる手動セットもできます。

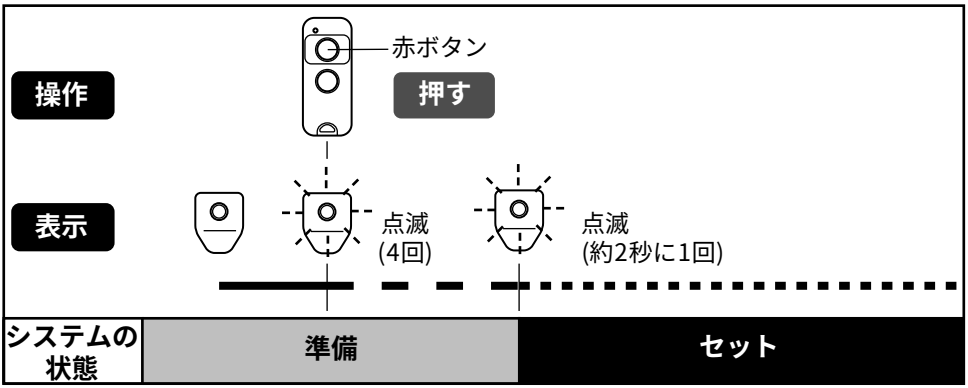
1) 基本操作（自動セット）

① オートバイのメインスイッチを＜OFF＞にする。
インジケーターランプが、60秒間点灯する。（準備状態）
インジケーターランプが点滅になる。（約2秒に1回）・・・＜セット完了＞



2) リモコンによるセット

① メインスイッチを＜OFF＞にした後、リモコンの「赤ボタン」を押す。
インジケーターランプが4回点滅した後、点滅になる。（約2秒に1回）
・・・＜セット完了＞

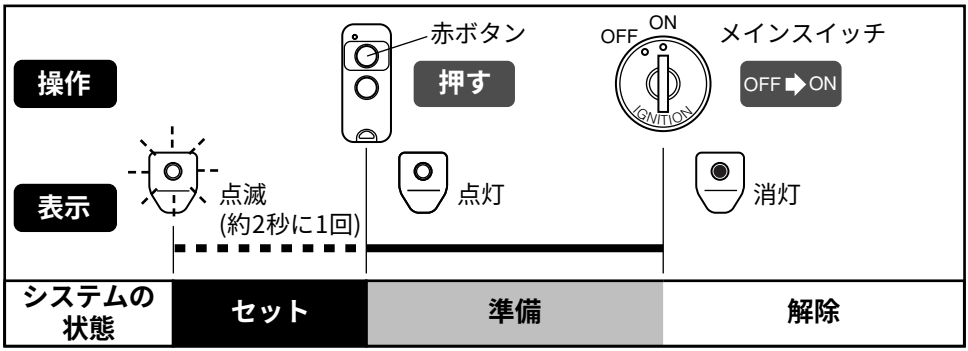


2 オートバイに乗るとき（システムを解除する）

特別な操作をしていない限りシステムはセットされているため、オートバイに乗る前に解除する必要があります。
システムの解除は、以下のように行います。

1) 基本操作（インジケーターランプが点滅しているとき）

① **リモコンの「赤ボタン」を押す。**
インジケーターランプの点滅が点灯に変わる。
（システムが作動中にサイレンが鳴った経歴がある場合は点滅から点灯に変わる前に2回点滅します。）
② **オートバイのメインスイッチを＜ON＞にする。**
インジケーターランプが消灯する。・・・＜解除完了＞
＊この状態でエンジンをかけることができます。



2) オートバイにしばらく乗らなかったとき（インジケーターランプが消えているとき）

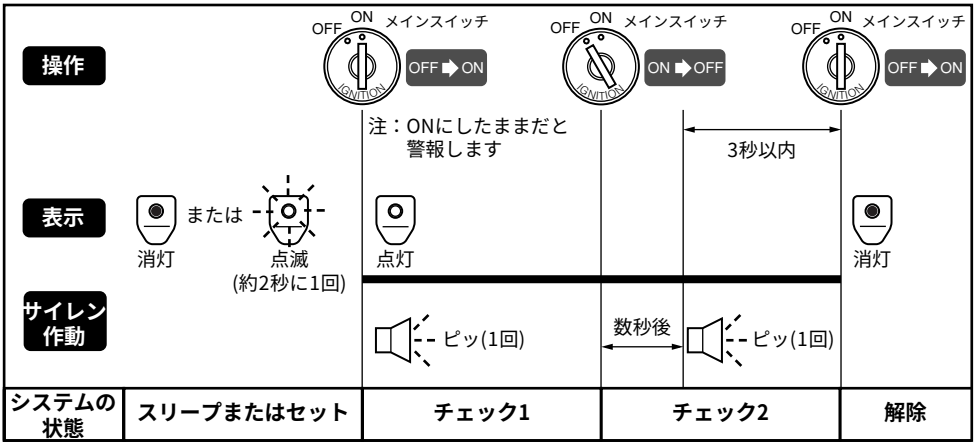
または、リモコンを使用しないとき

システムの解除は以下の手順で行います。

① **オートバイのメインスイッチを＜ON＞にする。**
インジケーターランプが点灯し、サイレンがピッと1回鳴る。
② **サイレンが鳴ったら、ただちにオートバイのメインスイッチを＜OFF＞にする。**
数秒後、サイレンがピッと1回鳴る。
③ **サイレンがピッと鳴ってから3秒以内に、オートバイのメインスイッチを＜ON＞にする。**
インジケーターランプが消灯する。・・・＜解除完了＞

＊オートバイにしばらく乗らなかったときは、スリープ機能が働いているのでリモコンが効きません。
＊①の状態で、5秒以上メインスイッチを＜ON＞にした場合、警報が鳴ります。
＊メインスイッチ＜ON＞→＜OFF＞しただけ（②まで）で操作を終了すると、引き続き警戒モードになります。

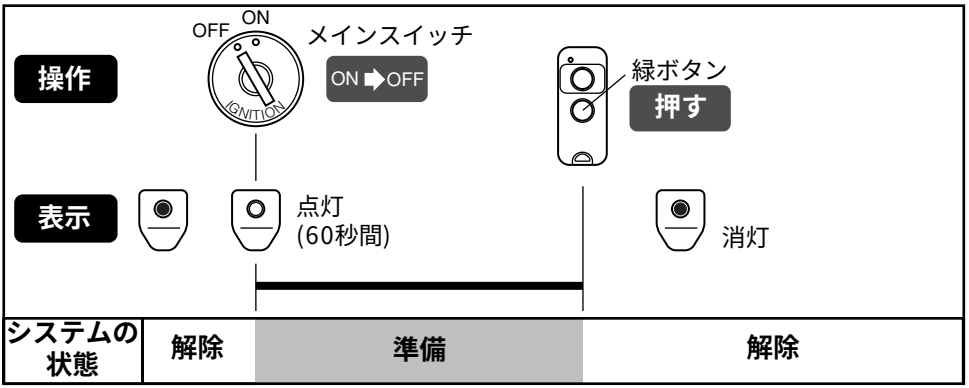
次ページ参照



3 ガソリンスタンドで給油するとき､整備するとき(自動セットさせない)

ガソリンスタンドで給油する、オートバイを整備するなど、システムを自動的にセットさせたくない場合があります。
そのような場合に、以下の操作をすることにより、自動セットさせず、解除状態にすることができます。

① オートバイのメインスイッチを＜OFF＞にする。
インジケーターランプが点灯する。(60秒間)
② インジケーターランプが点灯中に、リモコンの｢緑ボタン｣を押す。
インジケーターランプが消灯する。・・・＜解除状態＞
＊この状態から再度オートバイに乗るときは、リモコンによる解除操作は必要ありません。
＊再度オートバイに乗車後、メインスイッチを＜OFF＞にした場合は通常の｢自動セット｣に戻りますので、この操作は必要なときその都度行ってください。



4 サイレンを止める

以下の操作をすることにより、サイレンを止めることができます。

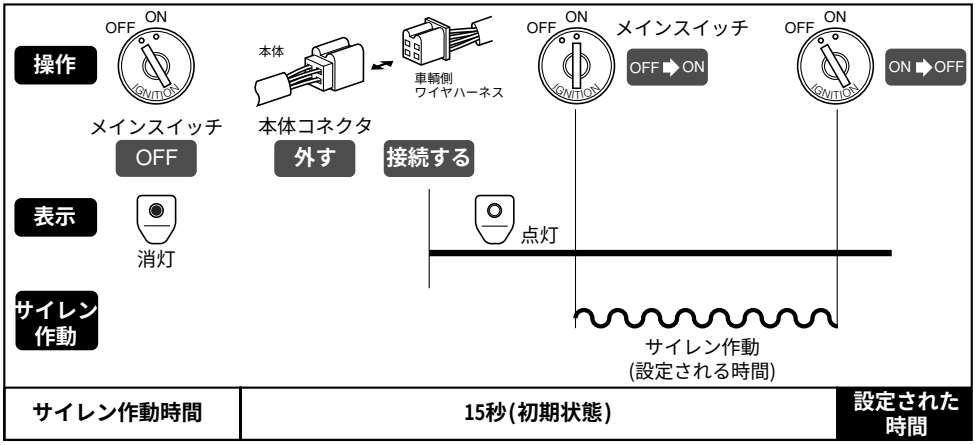
① 「赤ボタン」または「緑ボタン」を押す。
＊「赤ボタン」を押した場合は、サイレンが止まった後、システムが解除され1分後に再セットされます。

5 サイレンの作動時間の変更

サイレンの作動時間は、初期状態で15秒に設定されていますが、以下の操作を行うことにより、変更することができます。

＊ サイレン作動時間は、3〜60秒までの任意の時間に設定することができます。

① メインスイッチを＜OFF＞にする。
② 本体のコネクタをいったん外して、再度接続する。
・インジケーターランプが点灯する。
③ メインスイッチを＜ON＞にする。
・サイレンが鳴る。
④ 設定したい時間が経過したら、メインスイッチを＜OFF＞にする。
・2〜3秒後にサイレンが止まる。
＊③④の操作でサイレンが鳴った時間が、設定時間です。
＊設定をし直す場合は、①〜④の操作を再度行ってください。



※本システムを車輌に取付け、インジケーターランプが点灯中にメインスイッチを＜ON＞にするとサイレンが鳴りますが、故障ではありません。
メインスイッチを＜OFF＞にすればサイレンは止まります。システムを電源に接続した直後にメインスイッチを＜ON＞にすると、上記「サイレンの作動時間の変更」モードに入るためです。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	対応
リモコンが効かない	・リモコンを操作する距離がオートバイから遠すぎる。 ・リモコンの電池が消耗している。 ・アンテナ線の固定がはずれている。 ・リモコンまたは本体の故障	・1〜2m程度まで近寄って操作してください。 ・リモコンのボタンを押したとき、LEDが点滅したら電池が消耗していますので、交換してください。 ・お買い上げの販売店にご相談頂き、アンテナを固定してください。 ・お買い上げの販売店、または(株)ワイズギアにご相談ください。
インジケーターランプがつかない インジケーターランプが消えない	・コネクタの接触不良または外れている。 ・本体の故障	・コネクタの接続を確認してください。 ・お買い上げの販売店、または(株)ワイズギアにご相談ください。
サイレンが鳴らない	・サイレンのコネクタの接触不良または外れている。 ・センサーの取付けが外れている。 ・センサーのコネクタが外れている。 ・センサーの調整不良 ・本体またはサイレンの故障	・サイレンのコネクタの接続を確認して外れていたら直してください。 ・取付けや、コネクタが外れていたら直してください。 ・センサーを正しく調整し直してください。 ・お買い上げの販売店、または(株)ワイズギアにご相談ください。
サイレンが鳴りやまない	・設定時間が間違っている ・本体の故障	・設定時間を確認してください。 ・お買い上げの販売店、または(株)ワイズギアにご相談ください。
システムを解除しても車輌のエンジンがかからない	・車輌側ワイヤハーネスとの接触不良 ・本体の故障 ・エンジンストップスイッチがOFFになっている。 ・バッテリーあがり	・車輌側ワイヤハーネスを一度外し再度接続してください。 それでも直らない場合は、車輌側ワイヤハーネスとの接続を外し、はじめについていたショートカプラを接続してください。 ・エンジンストップスイッチをONにする。 ・バッテリーを充電、または交換してください。

保証とアフターサービス

保証書

この製品の保証書はパッケージに添付されています。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。
正常なご使用状態でこの期間内に万一故障が生じた場合には、保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が無料修理いたします。

保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店、または(株)ワイズギアにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合にはお客様のご要望により有料修理いたします。

修理のためお買い上げの販売店にお持ちになるときは、本体とリモコン、センサー、インジケーターランプ、サイレンを一緒にお持ちください。

リモコンを紛失、破損した場合

お買い上げの販売店、または(株)ワイズギアにご相談ください。
＊ その場合、シリアルナンバーを必ずご連絡ください。

お願い

保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管してください。
また、保証書および下欄に忘れずにシリアルナンバーをご記入ください。
＊ シリアルナンバーは、本体、リモコンの裏面のラベルに記載されています。

シリアルナンバー控

定格

本体	定格電圧	DC12V
	使用電圧範囲	DC8～16V
	消費電流	8mA以下
		0.3mA以下（スリープ機能作動時）
	外形寸法	106×55×25（mm）
	重量	130g
リモコン	送信周波数	303.825MHz（微弱電波）
	電源	コイン型
		リチウム電池（CR1220×2）
	構造	防水構造
	重量	20g
サイレン	形式	圧電式
	定格電圧	DC12V
	出力音圧レベル	122±5dB／12V／10cm
	周波数	2～4KHz
	重量	40g
インジケーターランプ	形式	LED（発光ダイオード）
	発光色	赤色
	重量	50g
センサー	形式	傾斜センサー
	重量	20g

発売元

Y'S GEAR

株式会社ワイズギア
〒432-8058 静岡県浜松市新橋町1103
TEL 053-443-2180　FAX 053-443-2186

製造元

MORIC

株式会社モリック
〒437-0292 静岡県周智郡森町森1450-6
TEL 0538-85-0342　FAX 0538-85-0591

- 商品に関するお問い合わせ、ご相談はお買い上げの販売店、または（株）ワイズギアにお願いします。

Printed in Japan
2001・6×1.0　CR